

技術系公務員として ～ふくしまのために～

技師 生田目 洋輔

所属：相双建設事務所 河川・海岸課

採用：平成23年度

学生時代の専攻：建設環境工学科



■福島県職員を志望したきっかけ

学生時代、現場見学会で、国道289号の荷路夫エコロードを見学させていただいた際に、動物や植物などの自然環境に配慮した道路（エコロード）として整備していたことに驚き、私も環境に配慮したものづくりがしたいと思い、その夢が実現できる福島県を志望しました。

■これまでの経歴

- 平成23年度～ 県北建設事務所 管理課（道路や河川の維持管理）
- 平成26年度～ 県北建設事務所 河川砂防課（砂防えん堤の工事監督）
- 平成27年度～ 相双建設事務所 河川海岸課（河川・海岸の災害復旧）

■現在の仕事内容

私が所属する河川海岸課は、平成23年3月11日の東日本大震災により被災した、相双地域の河川・海岸災害復旧事業において、調査設計・施工監督を行っています。その中で私は、南相馬市小高区域を担当しており、工事の施工監督や予算管理、関係機関との事業調整等を行っています。

また、環境に配慮した災害復旧工事を行う必要があったことから、環境評価委員会の設立・運営を担当し、有識者等の意見を反映させるため、今後の工事の進め方について取りまとめを行いました。

■これまでの仕事で印象に残っていること

福島県では、東日本大震災の復旧・復興のため、他県から多くの応援職員が来ていただいております。全国各地の技術職員から高い技術力の支援をいただき、復旧・復興が着実に進行しており、応援職員の皆様に感謝の気持ちで一杯です。



■仕事の魅力・やりがい

土木は、河川・海岸・道路・港湾等の調査・設計・施工・維持管理等、多岐にわたる業務があり、幅広い知識と経験が必要とするため、経験工学とも呼ばれますが、その幅広い知識を得られることが魅力であると感じております。また、担当する工事が完成した時や、出来上がっていく現場を見る時は、やりがいを一番感じられる瞬間です。

■未来の後輩へのメッセージ

福島県は未曾有の災害である東日本大震災の復旧・復興に今も取り組んでおり、まさに有事です。復旧・復興のために、皆さんと一丸となって仕事ができることを楽しみにしています。